



CHARTERED IN
NOVEMBER 21, 1955

THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S

札幌クラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO

2015年9月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

ユース Youth

— 主 題 —

国際会長	「信念のあるミッション」
アジア会長	「愛を持って奉仕しよう」
東日本区理事	「原点に立って、未来へステップ」
北海道部部长	「地元愛」
札幌クラブ会長	「YMCA と共に」

Wichian Boonmaporjorn(タイ)
Edward K. Ong (シンガポール)
渡辺 隆 (甲府)
伏木 康 (札幌)
宮崎 善昭 (札幌)

札幌クラブ役員

会 長	宮崎 善昭
副会長	八田 信之
書 記	中田 千鶴
会 計	秋葉 聡志
直前会長	伏木 康

今月の聖句

すべて、疲れた人、重荷を背負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。
マタイによる福音書

札幌ワイズメンズクラブ創立60周年 ～ 100年に向けて新たな歩み

2015年8月29日、雨模様の不順な天候が続く中晴天に恵まれ、札幌ワイズメンズクラブの創立60周年記念式典が北海道部の部会と合同で行われました。北海道4クラブのみならず、渡辺隆理事、仙洞田書記、利根川次期理事、相川、池田、浅羽 RSD、IBC 台湾区台中聯青社、DBC 西日本区京都パレスの代表団が集い、50 数名で盛大に祝うことが出来ました。最初に、最近 10 年の活動状況を紹介するスライド上映があり、次に 60 周年を記念して札幌クラブと札幌北クラブが共同出版した「ワイズメン義村政見～一筋の路」と北海道 YMCA 東北大震災支援への寄付金の贈呈式が行われました。

記念講演の講師は元国際会長藤井寛敏氏（東京江東）。豊富な資料と 10 年に及ぶ国際舞台での経験をもとに世界、アジア、日本のワイズが現在置かれている状況の説明、分析、そしてワイズの未来を作るために今なすべきことを 1 時間半にわたり熱く語られました。内外の聴衆に大きな感動を与え、また札幌クラブの今後の進むべき路に力強い示唆を与えられる講演でした。

IBC 京都パレスの大野嘉宏君の激励を込めた喝の乾杯祝辞で始まった祝宴は日台、東西日本区、各クラブの交流で盛り上がりました。各クラブの紹介、報告の後、来年の台北国際大会、長野東日本区大会のアピール、秋葉聡志新北海道 YMCA 総主事の挨拶で式典を終わりました。その後、三三五五、ホテルの 2 次会、薄野での 3 次会へと流れて行きました。詳細は不明です。



左： 全員集合写真

右： IBC 台中聯青社から小さなお客様も。

下： 12名の大デリゲーションで会場を圧倒した京都パレス軍団。



2015年8月例会
出席報告

在籍会員 12名
ゲスト 0名

例会出席 8名
ビジター 0名

メネット 0名
出席者合計 9名

メーキアツプ 0名
出席率 67%

札幌ワイズメンズクラブ

2015年9月移動例会

日時 2015年9月15日(火) 18:30~20:30

会場 川上由美子会員邸

札幌市中央区南11条西14丁目1-22

☎ 011-511-5270

市電の南11条停留所を降りたら
すぐ目の前の大きな木のある邸宅
です。

会費 1,200円

プログラム

- | | | |
|-----------------|---------|-------|
| | 司会 | 中田 千鶴 |
| ① 開会点鐘 | 札幌クラブ会長 | 宮崎 善昭 |
| ② ワイズソング・ワイズの信条 | | 全員 |
| ③ 聖句 | | 伏木 康 |
| ④ 会長挨拶 | 会長 | 宮崎善昭 |
| ⑤ 誕生日 : | 9月8日 | 秋葉 聡志 |
| 結婚記念日 | | なし |
| ⑥ 芋煮会 | | |



- | | | |
|--------------|------|-------|
| ⑦ ピアノ演奏 ショパン | | 安田 文子 |
| ⑧ 諸報告 | | |
| ⑨ YMCA報告 | 担当主事 | 佐藤 雅一 |
| ⑩ みんなで歌おう | | |

幸せなら手を叩こう

曲: スペイン民謡
詞: 伊藤利人
歌: 坂本 九



その他いろいろ

閉会点鐘 会長 宮崎 善昭

芋煮会とは?

山形では秋ともなれば気の合った仲間たちが河原に繰り出し、石を積んでかまどを作り「芋煮会」を楽しみます。馬見ヶ崎河川敷では毎年直径6メートルの大鍋で里芋3トン、牛肉1.2トン、コンニャク3,500枚、醤油700



リットル、お酒50升などなどで3万食を振る舞っています。

この芋煮(会)は山形だけでなく青森県を除く東北地方で行われている秋の風物詩です。職場、近隣などで河原に繰り出し大鍋で楽しめます。多くの小中学校で学校行事に組み込んでいます。東北の人にとって「春は花見、秋は芋煮」だそうです。名称も地方によって異なります。岩手では「芋の子汁」、秋田では「鍋っこ」、福島では「キノコ汁」と様々です。秋田出身の友人は小学校で「なべっこ遠足」と言っていたと言っています。筆者の小学校(札幌)では「炊事遠足」と呼んでいました。作ったのは「豚汁」か「カレーライス」でした。でも楽しかったです。

山形では具材は「牛肉、里芋、こんにゃく、ごぼう、ねぎ、きのこ、醤油仕立て」が基本のようです。しかし、具材も地方により千差万別、山形以外では豚、鶏、寄せ鍋風、すき焼き風、ショツツル味もあります。札幌クラブの芋煮はどんな「芋煮」になるでしょう。味噌味か、醤油味か?味はともかく、会員の親睦を深め、入会予定者にワイズは楽しいと思っ

て頂けるになればと願っています。かつてあずさ部の東京西クラブが芋煮会をやっていましたが今もおやりでしょうか?今回の札幌クラブの「芋煮会」企画では仙台青葉城クラブの清水弘一さんにレシピその他で懇切なご指導を受けました。記してお礼を申し上げます。(中田千鶴記)

札幌ワイズメンズクラブ 8月例会

日時: 2015年8月18日(月) 18:30~20:30

場所: クラッセホテル札幌 2F

参加者: 秋葉、川上、佐藤、柴田、中田千、中田靖、柳沼、宮崎 計 8名

宮崎会長から「いよいよ北海道部会とクラブ創立60周年祝会です。クラブ会員が力を合わせて成功させましょう」と挨拶がありました。引き続き、当日の役割分担、IBC、DBCへの応接、部会と祝会とのすり合わせ方、席順、掲示、時間配分などを柴田実行委員長を中心に再再確認しました。「20名でお祝いに行きます」と張り切っていた台湾区台中聯青社から、例会直前に「翌日の札幌マラソンのためホテルが取れずに4名のみ参加」という連絡が入り会員一同ちょっと落胆。しかし、DBC京都パレスから「12名参加」の報が入り気を取り直しました。

何故この聖句を? 伏木 康

とかく、疲れが溜まる夏の終わり、今年は、チミケップワーク、時計台コンサート、京都アジア大会、そして、最大のイベントであるクラブ60周年があり、クラブの皆さんに多大な労力がかかっていた。

秋動き出す前に、まずは休息をとる思いからこの句を選びました。

幼稚園を手掛かりにクラブを作ませんか！ PIP 藤井寛敏



北海道のワイズメンの皆様へ1つの提言をしたいと思っております。

北海道の4つのYMCAには幼稚園があると聞いております。しかも全国にはYMCAが経営する幼稚園が沢山あります。幼稚園児の父兄は絶好のワイズ予備軍になるのではないでしょ

うか。YMCAの情報には慣れ親しんでいますので改めてYMCAのことを詳しく説明する必要もありません。子供を預かっているという強みもあります。

東京の江東クラブの例を申し上げます。隅田川を渡った東京都の東部に属するところに1955年に東京YMCAのランチとしてオープンした江東YMCAは当初から幼稚園を併設していました。1959年に地元の青年たちを中心にワイズメンズクラブができましたが主事さんの努力でYMCAの行事にはそこに参加する青年部、ワイズ、幼稚園児の母の会の3つのグループが参加するようになりました。現在でもオール江東親睦会という名前で幼稚園の母の会(父兄会)、母の会OB会(父兄OB会)、ワイズ、リーダー、幼稚園とYMCAのスタッフがそれぞれ模擬店を出し一緒に半日を楽しく過ごします。ポータブルプールの組み立て、解体時にはワイズは在園児のお父さんたちに焼き鳥をふるまいます。幼稚園を含む会館のペンキ塗りや補修作業はお父さんとワイズで共同で行います。またワイズの地域奉仕事業として都立の公園の花壇をワイズガーデンとして管理をしておりますが種まき、雑草取りなど幼稚園児やその父兄も参加するようになりました。

YMCAバザーでも5つグループが参加し、毎年2000名を超える人たちが集まります。もちろん幼稚園の入園式、卒園式、運動会などにはワイズの役員が出席します。このような交流を通じてワイズの存在を父兄の皆さんが知るところになります。主事さん、園長先生がこれとは思われる父兄をワイズに誘い、現在では80%以上のワイズの会員は卒園児、在園児の父兄が占めて

おります。

会員の入会の1番の力になったのが主事さんと園長先生です。我々は総主事、担当主事、幼稚園の園長先生とのよい関係の維持に心を砕いてきました。ワイズは彼らの要望には120%応えてきました。ワイズのメンバーは子供がお世話になったということもあって一部恩返しのため喜んで幼稚園の要望に答えてきています。

そこには当初考えてもいなかった「ワイズは幼稚園、YMCAの望むことの全てに答える」、「幼稚園園長先生、主事さんは園児のお父さん方をワイズに紹介する」というwin winの関係ができて上がっています。

総主事、担当主事、幼稚園の園長先生を一人で兼ねた時代もありましたが別々になった今も園長先生は担当主事とは別にワイズのメンバーになっています。

いま、江東クラブでは幼稚園のホームページにワイズのホームページを繋げようとしております。幼稚園の父兄がワイズのwebを覗いてくればという考えです。

主事、幼稚園の責任者との好関係の構築は一朝一夕にはいきません。

長期的な展望を持って取り組んで頂きたいと思っております。それとなぜ今まで幼稚園児のお父さんが入ってこなかったのか、を振り返ってみてください。

前に述べたいくつものことに対してネガティブのことを一つ一つつぶしてポジティブに変えて行ってみたら如何でしょうか。

3年後くらいにとりあえずお父さん方を中心にした新クラブを作るという計画のもとに2、3人のお父さん方を今のクラブに誘ったら如何でしょうか。

決して途中であきらめてはいけません。これを実践したのが昨年生まれた東京ベイサイドクラブです。40歳前後の若い人たちのクラブを夢見て。3年後には北海道は4つのワイズメンズクラブが生まれて8つになるなんて素敵なことじゃないですか。



上の文は8月29日北海道部会において行われた藤井寛敏氏の「札幌ワイズメンズクラブ創立60周年記念講演」の一部を抜粋させて頂いたものです。

YMCAニュース

佐藤 雅一

YMCA全道サッカー大会

① 国際活動報告会

9月19日専門学校の学生による国際活動報告会が行われます。京都で行われたアジア・ユース・コンボケーション、ベトナムボランティアワークの旅、カナダ語学研修に参加した学生による体験と学びの報告が行われます。報告会には、コメンテーターとして大島泉さん（札幌YMCA英語コミュニケーション専門学校講師）、大町信也さん（国際協力委員会委員長）、立石喜裕さん（北海道NGOネットワーク協議会会長）にご出席いただき、学生の発表に対し講評を頂きます。是非ご出席下さい。



② バザー

10月4日に行うバザーに向けて準備が進められています。特に寄贈品の募集に力を入れています。是非ご協力下さい。即売コーナーを始め、ビンゴ大会・ゲームコーナー・イベン

トなどで使用する寄贈品を集めています。ご家庭で使わなくなっている物がありましたら、是非今年のバザーにご寄贈下さいますようお願い申し上げます。



《ご寄贈頂きたい物》

★商品券・ギフト券・洗剤・贈答品・家庭雑貨・タオル類・寝具類、等

★食料品・調味料・お米・砂糖・お菓子、等

★古本・CD・DVD・ゲームソフト

即売コーナーで販売します。残った分はブックオフに販売し、売上をバザーの収入とさせていただきます。

★社名入りや販売促進用の商品でも結構です。

*誠に勝手ながら、大型家具・古着・使用済みの食器等の他、バザーでは販売が難しいと思われる品物につきましてはご寄贈を辞退させていただく場合がございますので予めご了承下さい。ご不明な場合はお問い合わせ下さい。

③ ユースボランティアリーダーズフォーラム

9月11日～13日まで東京YMCA山中湖センターで行われるユースボランティアリーダーズフォーラムに北海道YMCAから、蝦名優希さん、谷内直弥さんの2名が参加します。蝦名さん、谷内さんは札幌で野外活動のリーダーとして活動しています。

10月例会にゲストとして参加し、フォーラムの報告をしてもらう予定です。

④ 全国YMCAリーダー研修会

9月19日～22日まで名古屋YMCA主管で行われる全国YMCAリーダー研修会に北海道YMCAから中澤綾乃さんが参加します。

中澤さんは札幌で野外活動のリーダーとして活動しており、次年度はリーダー会の会長を務める予定です。

9月6日、農試公園ツインキャブにおいて第28回サッカー大会が行われました。北見、帯広からもフレンドリーグ（幼少）5チーム、チャレンジリーグ（小学生）5チーム、スーパーリーグ（中学生）6チーム、計100名を超える選手たちが集まりました。



上の写真は昨年のスーパーリーグの覇者北見YMCAチームです。「今年も絶対北見に持って帰る」と張り切っていましたが、残念ながら今年は準優勝でした。

右の写真は「参加する事に意義がある」未来のスター軍団です。一番人気があり、声援が多かったのもこのちびっこチームでした。



下：
ワイズ賞を手
渡す宮崎会長。
左は秋葉北
海道YMCA
総主事。



写真上：
ワイズコー
ナーで

選手と父兄に
コーヒーとス
ポーツドリンクをサー
ビスするワイズメン
たち。

左から、中田、
佐藤、宮崎、柴
田メネット。



ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. 世界的視野をもって、国際親善をはかろう。
4. 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、
社会には奉仕第一を旨としよう。